

北海道議会議員 札幌市東区

# わたなべ 靖司

やすじ

道政だより

## かつてない危機を乗り越え、 新生北海道・東区を創造する！



### 経済委員会で新型コロナによる 経済への影響について緊急質問！

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、2月26日の経済委員会で、道内経済への影響について、「業種別の傾向」「今後の動向把握」「中小企業からの経営相談」「今後の対応」の4つの観点から質問をいたしました。

道の担当者からは、緊急ヒアリングの結果、外国人観光客の減少により観光業や飲食店、商店街などの売上げが落ち込んでいることや、金融支援などの経済対策、需要回復のためのふっこう割の導入を求める声が寄せられたことなどから、前向きに取り組む考えが示されました。

道内では中国からの団体旅行禁止などに伴う観光影響額200億円以上に上るとの試算もあり、道議会としても国の緊急対策を活用し、経済の立て直しを図るため、しっかり取り組んでまいります。



### 緊急対策第2弾のポイント 財政支援4308億円

<b>感染拡大防止策と医療提供体制の整備</b>	486億円
●保育所や介護施設における感染拡大防止 ●検査体制の強化 ●マスク対策 ●医療提供体制の整備 ●治療薬の開発加速	
<b>学校の臨時休業に伴って生じる課題への対応</b>	2463億円
●保護者の休暇取得支援 ●放課後児童クラブの体制強化 ●学校給食休止への対応 ●テレワークの推進	
<b>事業活動の縮小や雇用への対応</b>	1192億円
●雇用調整助成金の拡大 ●資金繰り対策 ●観光業への対応	
<b>事態の変化に即応した緊急措置等</b>	168億円
●WHOによる感染国への緊急支援に対する拠出	

ごあいさつ  
私の議員活動に対し、日頃よりご理解・ご協力を賜り、心から感謝と御礼を申し上げます。  
今年にはウポポイ開業、東京五輪マラソン・競歩など、北海道を世界にアピールする機会が目白押しですが、折からの新型コロナウイルスの感染拡大により、経済や市民生活に大きな影響が生じています。感染防止対策、中小企業向けの金融対策、観光需要回復に向けた旅行券の発行、給食用牛乳を生産する酪農家への損失補償などの対策を講じ、この窮地を鈴木直道知事とともに乗り越えるべく、早期の終息を目指し、全力で取り組んでまいります。

さて今後、我が北海道の経済が力強く成長していくための施策として、丘珠空港の利活用を推し進めることが、必要不可欠になります。1月に道内7空港の一括民営化がスタートし、今後30年で就航路線を現在の2・4倍に増やす壮大な計画が進行中です。丘珠空港はこの枠組みには含まれませんが、道内全13空港のネットワークを生かしつつ、有効活用と防災拠点化の取り組みを進め、地域の活性化につなげていきます。今後とも変わらぬご協力をよろしくお願いいたします。

北海道議会議員

渡邊 靖司

### わたなべ靖司(やすじ)のプロフィール

●昭和31年3月5日生まれ A型 ●札幌市立北園小学校、明園中学校、札幌光星高校卒業、東海大学(中退) ●株式会社 丸信ワタナベ 代表取締役  
【北海道議会】 議会運営委員、経済常任委員、新幹線・総合交通体系対策特別委員  
【自民党道連】 党道連総務会常任総務、政務調査会委員、選挙対策副委員長  
【資格】 宅地建物取引士、大型2種自動車免許、1級小型船舶操縦士  
【公職歴】 ●札幌青年会議所 副理事長 ●日本青年会議所 北海道地区協議会運営専務 ●北海道私立幼稚園 PTA連合会 会長 ●北園小学校PTA連合会 会長 ●東区PTA連合会 副会長 ●北海道神宮第28北栄祭典区 代表委員長 ●札幌市東消防団 北栄分団 分団長  
【現職】 ●東区北栄連合町内会 顧問 ●北栄東町内会 副会長 ●北24条東商工振興会 副会長 ●北園小学校 評議員 ●北27条会館 理事長 ●札幌村郷土記念館保存会 相談役

わたなべ靖司 事務所

〒065-0024 札幌市東区北24条東9丁目1-31 しみきまビル1階 TEL.011-750-1717 FAX.011-722-6677  
Mail : yasuji-w@comco.ne.jp ホームページ <https://www.watanabe-yasuji.jp/>

地域と歩む、輝く東区・北海道への道

新幹線・総合交通体系対策特別委員会(2月26日)

# 防災・医療の機能充実、丘珠空港の利活用に向け全力

(1) 利活用検討に関する市民説明会について

**渡邊議員** 札幌市は、道と設置した丘珠空港利活用に関する検討会議で取りまとめた報告書を基に、議論を深めていくとしており、市民説明会を昨年6回開催した。市民からの意見をどのように受け止めているのか。

**航空局長** 航空ネットワークの拠点としての機能充実、防災機能や医療などの分野を含め運航機会の拡大や、アクセスの充実、路線の拡充などの意見が寄せられた。札幌市と連携しながら、利活用に取り組み必要があると認識している。

検討を進める必要があると認識している。

(3) 滑走路の延伸について

**渡邊議員** 丘珠空港は潜在的な利便性は高いものの、滑走路が短く、メデイカルウイングなどの冬期間の運航が不可能な状況にある。滑走路の延伸により、通年運航化や機材の大型化が可能になるとともに、新千歳空港が被災したときの代替手段として離発着できるようになり、道内航空ネットワークの充実、防災、医療を支える空港としての役割の強化が図られると考える。滑走路の延伸について、どのように取り組んでいくのか。

**渡邊議員** 札幌市では、昨年6月に利活用検討委員会を設置したが、2月に「丘珠空港の将来像(素案)」を議題として、第3回目の委員会が開催されたと承知している。これまでの議論と素案の内容を、どのように受け止めているのか。

**航空企画担当課長** 防災や医療面での利活用、滑走路の延伸など、空港機能に関して幅広く議論が行われている。さまざまな観点から



## フォトグラフ



世界津波の日サミットに出席



鈴木直道知事と知事公館で



雨天の中多くの人が参加した北海道木育フェスタ植樹祭で記念植樹



台湾の「北海道チャレンジサポートカフェ」のオープニングセレモニーに出席



議員会の現地視察で道立総合研究機構を訪問



日台経済文化交流会協会前で

昨年7月に初めての一般質問に臨む

## 自民党議員会・党道連が新型ウイルス対策本部を設置

道議会自民党・道民会議議員会と自民党道連は2月29日、「新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置し、道内での感染拡大と、道の緊急事態宣言などを受け、早期の終息に向け、各関係機関との連携強化を図ることを決めました。

3月5日には東京で両院議員会との合同会議が開かれ、要望を対策本部として取りまとめ、二階俊博党幹事長、岸田文雄党政調会長、田村憲久党新型コロナウイルス関連肺炎対策本部長、菅義偉内閣官房長官、加藤勝信厚生労働大臣に申し入れました。

同11日に開かれた道内での初会合には、私も出席し、道内の感染者の発生状況、経済への影響、学校の臨時休校などの現状と、それらへの対応策について説明を受けました。意見交換では検査体制の強化、中小企業への融資手続きの簡素化など、さまざまな課題が提起され、活発な議論が展開されました

道連・議員会対策本部では、今後も道をはじめ行政機関と密に連携し、必要な対策を講じていきます。



## 経済委員会が新産業創出の先進事例を視察

私が所属する道議会経済委員会は1月28～31日、宮崎、沖縄、愛知の3県を訪れ、新産業創出の先進事例を視察しました。宮崎県都農町の(株)ムスカでは、生ごみや家畜の糞尿をイエバエの幼虫に摂取させることで肥料や飼料に変える技術、沖縄県名護市の(株)シルクルネッサンスでは、カイコから抽出した液体からたんぱく質を合成する技術を、それぞれ見学しました。

このほか、沖縄県の航空機整備施設、愛知県のデンソー高棚製作所、とうほく・北海道新技術・新工法展示商談会でも、さまざまな取り組みを学ぶことができ、有意義な視察となりました。



カイコを再生医療に活用する新サービスを調査



イエバエを使って廃棄物から肥料を生成



航空機整備施設を見学



自動運転の電気自動車に試乗



デンソーでものづくりを支える人づくりを学ぶ